

# 大田区地域力推進課事務補助員（令和6年4月1日採用）採用選考申込書

別紙2

● 申込みにあたっての注意点

- 1 黒色のペンまたはボールペンで記入してください。（消せるボールペンの使用は不可。）
- 2 日付は申込書を記入した日付を記入してください。
- 3 ※がある項目については、記入しないでください。

フリガナ				写 真 3cm×4cm 必ずのりづけ すること
氏名				
生年月日	昭和 平成	年 月 日	満 歳	裏面には、 氏名を記入 すること。
	（令和6年3月31日現在）			
現住所	〒			
	携帯電話（ ）		—	
	電話（ ）		—	
最終学歴	学校名・学部学科名	在学期間		
		昭和・平成・令和 年 月から 昭和・平成・令和 年 月まで	卒業・卒業見込・中途退学	
職歴 新 ↓ 旧	勤務先名	在職期間		
		昭和・平成・令和 年 月から 昭和・平成・令和 年 月まで	正規・非常勤・アルバイト	
		昭和・平成・令和 年 月から 昭和・平成・令和 年 月まで	正規・非常勤・アルバイト	
		昭和・平成・令和 年 月から 昭和・平成・令和 年 月まで	正規・非常勤・アルバイト	
資格等	名称	取得（見込）年月日		取扱機関
		昭和・平成・令和 年 月から 昭和・平成・令和 年 月まで	取得・取得見込	
		昭和・平成・令和 年 月から 昭和・平成・令和 年 月まで	取得・取得見込	

私は、大田区地域力推進課事務補助員採用選考について、申し込みます。

なお、私は、地方公務員法で選考を受けることができないとされている者には該当しません。

また、この申込書のすべての記載事項は事実と相違ありません。

令和 年 月 日 申込者氏名（自署）

**参考**

地方公務員法第16条・

次の各号のいずれかに該当する者、条例で定める場合を除くほか、職員となり、または競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 一 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- 三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 四 日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力を破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

（注）平成11年改正前の民法の規定による準禁治者の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）は受験できません。

※番号

希望する勤務地を第2希望まで選んでください。（第1希望は①、第2希望は②と記載）					
大森西特別出張所		嶺町特別出張所		羽田特別出張所	
入新井特別出張所		久が原特別出張所		六郷特別出張所	
馬込特別出張所		雪谷特別出張所		矢口特別出張所	
池上特別出張所		千束特別出張所		蒲田東特別出張所	

勤務するにあたり、配慮してほしい事項及びその理由（自由記載欄）

※勤務時間、勤務場所、勤務する曜日・職務内容等について、配慮が必要な事項があれば記載してください。

希望する面接日時を第2希望まで選んでください。（第1希望は①、第2希望は②と記載）							
令和6年1月30日	(火)	午前		令和6年1月30日	(火)	午後	
令和6年1月31日	(水)	午前		令和6年1月31日	(水)	午後	
令和6年2月1日	(木)	午前		令和6年2月1日	(木)	午後	
令和6年2月2日	(金)	午前		令和6年2月2日	(金)	午後	
令和6年2月5日	(月)	午前		令和6年2月5日	(月)	午後	

●作文

マイナンバーカードの交付等窓口事務補助について、「あなたの有している知識や経験等をどのように事務補助員として活かせるか」下枠内にご記入願います。

その他、自己PR等（自由記載欄）